

平成26年度「妊産婦に関する調査」回答者に対するフォローアップ調査結果報告

1 調査概要

(1) 目的

平成23年度以降、毎年異なる集団を対象とする横断調査「妊産婦に関する調査」を行っている。震災時に「妊産婦に関する調査」に回答した方は、特にうつ傾向の割合が高く、自由記載内容も深刻な内容を含んでいたため、平成23・24年度「妊産婦に関する調査」の回答者に対し、育児に自信がないと感じる母親が増加する時期である出産4年後にフォローアップ調査を行なった。その結果、うつ傾向と放射線の影響について不安を抱えている方が減少傾向であるが9割を占めたため、平成25年度に引き続き、平成26年度「妊産婦に関する調査」の回答者に対してもフォローアップ調査を実施し、健康状態を把握し、支援が必要な方には電話支援を継続することを目的とした。

(2) 対象者

平成26年度の調査の回答者（流産、中絶、死産を除く）のうち、市町村への照会により母子ともに生存が確認された5,856人

[参考]	実施年度	対象者	対象者数
	平成27年度	平成23年度調査回答者	7,252人
	平成28年度	平成24年度調査回答者	5,602人
	平成29年度	平成25年度調査回答者	5,734人
	平成30年度	平成26年度調査回答者	5,856人

(3) 実施方法

ア 調査票：自記式調査票（ハガキ）

イ 調査票送付日：平成31年1月11日

ウ 調査回答方法：郵送及びオンライン

※オンライン回答期間は、平成31年1月11日から平成31年4月30日

(4) 調査項目

調査項目は以下のとおり

問1 あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

問2 ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

問3 ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

問4 育児に自信がもてないことがありますか？

問5 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。

□水 □食品 □子どもの外遊び □子どもの健康 □偏見 □遺伝的な影響 □その他

問6 お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？

問7 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。

□こころと身体の発達 □病気 □生活習慣 □その他

(5) 集計対象期間

平成31年1月11日から令和元年8月31日の回答

[参考]

実施年度	調査名	集計対象期間 (オンライン回答受付期間)
平成 27 年度	平成 23 年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「平成 23 年度フォローアップ調査」という。)	平成 27 年 9 月 14 日～平成 28 年 5 月 31 日 (オンライン回答は行っていない)
平成 28 年度	平成 24 年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「平成 24 年度フォローアップ調査」という。)	平成 28 年 11 月 22 日～平成 29 年 6 月 30 日 (平成 28 年 11 月 22 日～平成 29 年 6 月 30 日)
平成 29 年度	平成 25 年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「平成 25 年度フォローアップ調査」という。)	平成 30 年 1 月 12 日～8 月 31 日 (平成 30 年 1 月 12 日～4 月 30 日)
平成 30 年度	平成 26 年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「平成 26 年度フォローアップ調査」という。)	平成 31 年 1 月 11 日～令和元年 8 月 31 日 (平成 31 年 1 月 11 日～4 月 30 日)

2 集計結果概要

集計結果は、『5 平成 26 年度フォローアップ調査結果集計(1)、(2)、(3)』のとおり。なお、各項目に欠損値があるため、合計は有効回答者数と一致しない場合がある。

(1) 回答数及び回答率について (参照：表 1)

平成 26 年度フォローアップ調査の回答者数(回答率)は 2,719 人(46.4%)であった。集計対象とした有効回答者数は 2,719 人であった(無効回答者数 0 人)。そのうち、オンライン回答者数(回答率)は 768 人(28.2%)であった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数(人)			
		全体 回答者数 (回答率)	回答方法の内訳		
			郵送	オンライン	全回答のうち オンライン回答の 占める割合
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	2,554 人 (35.2%)	2,554	-	-
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	2,021 人 (36.1%)	1,719	302	14.9%
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	2,706 人 (47.2%)	2,062	644	23.8%
平成 30 年度	平成 26 年度 フォローアップ調査	2,719 人 (46.4%)	1,951	768	28.2%

(2) 地域別回答者数について (参照：表 1)

平成 26 年度フォローアップ調査の回答者数(回答率)を地域別にみると、県北地域 753 人(51.5%)、県中地域 815 人(45.8%)、県南地域 194 人(45.9%)、相双地域 175 人(41.8%)、いわき地域 480 人(46.7%)、会津地域 281 人(40.5%)、南会津地域 21 人(38.9%)であった。

[参考] 実施年度	調査名	地域別回答者数（人） （地域別回答率：％）						
		県北	県中	県南	相双	いわき	会津	南会津
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	679 (38.7)	721 (32.7)	168 (34.1)	256 (34.9)	434 (35.9)	271 (34.5)	25 (34.7)
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	675 (45.3)	508 (32.2)	165 (36.4)	113 (30.5)	330 (32.5)	212 (33.4)	18 (29.0)
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	770 (49.4)	716 (47.1)	204 (44.0)	192 (46.6)	479 (46.0)	315 (46.9)	30 (44.1)
平成 30 年度	平成 26 年度 フォローアップ調査	753 (51.5)	815 (45.8)	194 (45.9)	175 (41.8)	480 (46.7)	281 (40.5)	21 (38.9)

(3) 母親のメンタルヘルスについて（参照：表 2～5）

ア 主観的健康感の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた母親の割合は 7.9%であった。4 年前の平成 26 年度調査では、3.9%であった。（問 1）

[参考]	フォローアップ調査時	4 年前の調査時
平成 23 年度 対象者	9.6%	該当設問なし
平成 24 年度 対象者	9.3%	3.8%
平成 25 年度 対象者	7.9%	3.7%
平成 26 年度 対象者	7.9%	3.9%

イ うつ傾向ありと判定された母親の割合は 22.5%であった。4 年前の平成 26 年度調査では、23.4%であった。（問 2、問 3）

[参考]	調査名	フォローアップ調査時	4 年前の調査時
	平成 23 年度 対象者	25.6%	27.1%
	平成 24 年度 対象者	25.7%	25.5%
	平成 25 年度 対象者	23.5%	24.5%
	平成 26 年度 対象者	22.5%	23.4%

(4) 家庭と育児の状況について（参照：表 6）

育児の自信がもてないことがあると回答した割合は 17.7%であった。4 年前の平成 26 年度調査では、16.6%であった。（問 4）

[参考]	調査名	フォローアップ調査時	4 年前の調査時
	平成 23 年度 対象者	15.8%	該当設問なし
	平成 24 年度 対象者	18.2%	15.4%
	平成 25 年度 対象者	16.7%	17.5%
	平成 26 年度 対象者	17.7%	16.6%

参考値：平成 22 年乳幼児健康度調査によると、児が 4 歳の時に育児に自信がもてないことがあると回答した割合は 23.0%であった。

(5) 放射線の影響への不安について（参照：表 7）

放射線の影響への不安なことについて、項目にひとつでもチェックした方の割合は 85.4%であった。放射線の影響への不安にチェックをした方の中で、「子どもの健康」について不安があると回答した割合は 63.3%であった。（問 5）

[参考]

実施年度	調査名	放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした割合	放射線の影響への不安にチェックをした方の中で「子どもの健康」に不安があるにチェックした割合
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	94.2%	79.5%
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	90.9%	68.7%
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	87.5%	66.3%
平成 30 年度	平成 26 年度 フォローアップ調査	85.4%	63.3%

(6) 出産した子どもの健康状態・不安について（参照：表 8-1～8-2、表 9）

ア これまでに入院を要した病気にかかったことがある割合は 25.3%であった。

入院時の主な疾患は肺炎、RS ウイルス感染症、気管支炎などであった。（問 6）

[参考]

実施年度	調査名	これまでに入院を要した病気にかかったことがある割合
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	24.7%
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	24.4%
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	23.7%
平成 30 年度	平成 26 年度 フォローアップ調査	25.3%

イ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした方の割合は 63.4%であった。（問 7）

[参考]

実施年度	調査名	子どものことで心配について、ひとつでもチェックした割合	「こころと身体の発達」にチェックした割合	「病気」にチェックした割合
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	70.8%	56.1%	57.6%
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	66.9%	56.9%	45.5%
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	61.2%	57.4%	40.4%
平成 30 年度	平成 26 年度 フォローアップ調査	63.4%	56.9%	38.7%

(7) 自由記載内容について（参照：表 10-1～10-2）

自由記載欄の記載者数（記載割合）は 198 人（7.3%）であった。記載内容を分類したところ、主な自由記載内容は、「この調査への賛同」、「この調査への意見・苦情」、「育児相談」であった。

[参考]

実施年度	調査名	自由記載の記載者数 (記載割合)	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
平成27年度	平成23年度 フォローアップ調査	383人 (15.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(13.8%)	この調査への賛同 47(12.3%)	この調査への意見・苦情 44(11.5%)	放射線についての情報発信や調査結果の公表の要望 37(9.7%)	甲状腺検査への要望 23(6.0%)
平成28年度	平成24年度 フォローアップ調査	186人 (9.2%)	この調査への賛同 33(17.7%)	この調査への意見・苦情 24(12.9%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 23(12.4%)	育児相談 17(9.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.5%)
平成29年度	平成25年度 フォローアップ調査	208人 (7.7%)	この調査への賛同 36(17.3%)	この調査への意見・苦情 25(12.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 24(11.5%)	本人の精神的不調の訴え 16(7.7%)	育児支援サービスの充実の要望 15(7.5%)
平成30年度	平成26年度 フォローアップ調査	198人 (7.3%)	この調査への賛同 42(21.2%)	この調査への意見・苦情 26(13.1%)	育児相談 17(8.6%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 14(7.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.1%)

(8) まとめ

平成26年度フォローアップ調査では、主観的健康感の悪い方の割合は昨年度と変わらず、うつ傾向、放射線の影響への不安の割合は経年的に減少傾向を示した。

- ア 回答率は46.4%であり、平成23・24年度フォローアップ調査より上回り、平成25年度フォローアップ調査より下回った。
- イ 主観的健康度の悪い方（あまり健康ではない、健康ではない）の割合は7.9%であり、平成23・24年度フォローアップ調査より下回り、平成25年度フォローアップ調査と同様であった。
- ウ うつ傾向は22.5%であり、経年的に減少傾向を示した。また、4年前の平成26年度調査より下回った。
- エ 放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした方の割合は85.4%であり、経年的に減少傾向を示した。
- オ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした方の割合は63.4%であり、平成23・24年度フォローアップ調査より下回り、平成25年度フォローアップ調査より上回った。心配の内容としては、「こころと身体の発達」の割合が最も高かった（56.9%）。
- カ 自由記載ありの割合は7.3%であり、胎児・子どもへの放射線の影響の心配は経年的に減少傾向を示した。

3 支援概要

(1) 支援目的

平成 26 年度フォローアップ調査の回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された方に、助産師・保健師等による電話・メールによる相談・支援を実施することにより不安等を軽減させること。

(2) 要支援対象者（参照：表 11）

平成 26 年度フォローアップ調査回答者（平成 31 年 1 月 11 日から令和元年 8 月 31 日の期間内に回答があった方）のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方（以下「要支援者」という。）

(3) 支援選定基準（参照：表 12）

下記のア、イいずれかに該当する方

ア 調査票のうつ 2 項目に該当のある方（問 2、問 3）

イ 自由記載内容により支援が必要と判断された方（自由記載欄、その他の項目の記載内容）

例：落ち込みの激しい書き込みがあった方、育児支援を必要としている方、放射線の数値について気にしている方、体調不良を訴えている方、直接的要望・具体的に回答を希望している方、支援要望のあった方など

(4) 方法

電話やメールによる相談・支援

4 支援結果概要

支援結果は、『5 平成 26 年度フォローアップ調査結果集計（4）支援状況』のとおりである。

(1) 要支援者数について（参照：表 11、表 12）

平成 31 年 1 月 11 日から令和元年 8 月 31 日の期間内の回答者 2,719 人のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方（要支援者）は 380 人であった。

自由記載内容による支援については、平成 29 年度から、自由記載欄以外にその他の項目の記載内容に具体的な心配の内容を記載している方も支援対象へ加えた。その結果、うつ項目による要支援率は 9.7%、自由記載内容による要支援率は 4.2%であり、合計要支援率は 14.0%となった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数	うつ項目による要支援者数 (要支援率)	自由記載内容による要支援者数 (要支援率)		合計要支援者数 (要支援率)
				自由記載欄内容	その他の項目の記載内容	
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	2,554	299 (11.7%)	76 (3.0%)	-	375 (14.7%)
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	2,021	209 (10.3%)	47 (2.3%)	-	256 (12.7%)
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	2,706	277 (10.2%)	51 (1.9%)	65 (2.4%)	393 (14.5%)
平成 30 年度	平成 26 年度 フォローアップ調査	2,719	265 (9.7%)	31 (1.1%)	84 (3.1%)	380 (14.0%)

※うつ項目と自由記載内容のいずれにも該当した場合、うつ項目による要支援者数に計上した。

(2) 相談内容について（参照：表 13）

電話での相談内容は、これまでのフォローアップ調査と同様の支援基準によると「母親の心身の状態に関すること」26.4%が最も多く、次いで、「子育て関連（生活）のこと」12.2%であった。

「放射線の影響や心配に関すること」の相談割合は5.7%であり、前年度より減少した。

[参考]

実施年度	調査名	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	要支援者数	
平成27年度	平成23年度 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 129(34.4%)	放射線の影響や 心配 に関すること 96(25.6%)	子育て関連 (生活)のこと 81(21.6%)	子どもの心身の 健康 に関すること 68(18.1%)	家庭生活 に関すること 52(13.9%)	375	
平成28年度	平成24年度 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 115(44.9%)	子育て関連 (生活)のこと 59(23.0%)	子どもの心身の 健康 に関すること 58(22.7%)	放射線の影響や 心配 に関すること 34(13.3%)	家庭生活 に関すること 27(10.5%)	256	
平成29年度 ※1	平成25年度 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 118(36.0%)	子育て関連 (生活)のこと 91(27.7%)	家庭生活 に関すること 48(14.6%)	放射線の影響や 心配 に関すること 43(13.1%)	子どもの心身の 健康 に関すること 32(9.8%)	328	393
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	子育て関連 (生活)のこと 30(46.2%)	放射線の影響や 心配 に関すること 17(26.2%)	子どもの心身の 健康 に関すること 6(9.2%)	母親の心身の 状態 に関すること 4(6.2%)	家庭生活 に関すること 2(3.1%)	65	
平成30年度 ※1	平成26年度 フォローアップ調査 (うつ項目と自由記載欄)	母親の心身の 状態 に関すること 78(26.4%)	子育て関連 (生活)のこと 36(12.2%)	家庭生活 に関すること 19(6.4%)	放射線の影響や 心配 に関すること 17(5.7%)	子どもの心身の 健康 に関すること 16(5.4%)	296	380
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	放射線の影響や 心配 に関すること 19(22.6%)	子育て関連 (生活)のこと 9(10.7%)	子どもの心身の 健康 に関すること 8(9.5%)	母親の心身の 状態 に関すること 4(4.8%)	家庭生活 に関すること 3(3.6%)	84	

※1 平成25年度フォローアップ調査以降、支援基準や入力方法（入力フォームや入力者）に変更あり

※2 平成25年度フォローアップ調査以降で追加

(3) 支援終了の理由について（参照：表 14）

支援終了の理由は、「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」229 件（60.3%）、「情報提供・行政窓口を紹介し終了」90 件（23.7%）であった。不在は 124 件（32.6%）であった（複数回答あり。割合の分母は要支援者数）。

[参考]

実施年度	調査名	第 1 位	第 2 位	第 3 位	不在
平成 27 年度	平成 23 年度 フォローアップ調査	傾聴* ₁ 197(52.5%)	情報提供* ₂ 105(28.0%)	受診先等あり* ₃ 29(7.7%)	131 (34.9%)
平成 28 年度	平成 24 年度 フォローアップ調査	傾聴 159(62.1%)	情報提供 53(20.7%)	受診先等あり 26(10.2%)	70 (27.3%)
平成 29 年度	平成 25 年度 フォローアップ調査	傾聴 245(62.3%)	情報提供 133(33.8%)	受診先等あり 66(16.8%)	119 (30.3%)
平成 30 年度	平成 26 年度 フォローアップ調査	傾聴 229(60.3%)	情報提供 90(23.7%)	受診先等あり 55(14.5%)	124 (32.6%)

*₁ 対象者の話をよく聴き、問題を整理し支援終了、*₂ 適切な情報提供・行政窓口を紹介し支援終了、

*₃ 既に受診先や相談先があることを確認し終了

(4) まとめ

ア うつ項目による要支援率は 9.7%であり、前年度のフォローアップ調査と同様であった

イ 初年度、次年度のフォローアップ調査と同様の支援基準（うつ傾向と自由記載欄のみ）によると、相談内容では「母親の心身の状態に関すること」が最も多かった。また、「放射線の影響や心配に関すること」の相談内容の割合は減少傾向を示した。

ウ 支援終了の理由は主に「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」であった。

5 平成 26 年度フォローアップ調査結果集計

調査対象者：平成 26 年度妊産婦調査回答者の中で、出産された方のうち、平成 30 年 9 月に母子の生存が確認された 5,856 人

集計対象者：平成 31 年 1 月 11 日にアンケート送付。平成 31 年 1 月 11 日～令和元年 8 月 31 日までに回答のあった 2,719 人

※割合（％）は、端数処理を行っているため、各項目の％の合計は 100％とならないこともある。

(1) 送付数と回答状況

【表 1】

地域	送付数		回答者数					
			全体（回答率）		回答方法の内訳			
					郵送		オンライン	
県北	1,461	24.9%	753	(51.5%)	547	72.6%	206	27.4%
県中	1,778	30.4%	815	(45.8%)	574	70.4%	241	29.6%
県南	423	7.2%	194	(45.9%)	144	74.2%	50	25.8%
相双	419	7.2%	175	(41.8%)	130	74.3%	45	25.7%
いわき	1,028	17.6%	480	(46.7%)	337	70.2%	143	29.8%
会津	693	11.8%	281	(40.5%)	204	72.6%	77	27.4%
南会津	54	0.9%	21	(38.9%)	15	71.4%	6	28.6%
合計	5,856	100.0%	2,719	(46.4%)	1,951	71.8%	768	28.2%

(2) 調査項目別集計

回答者 2,719 人について集計した（無効回答 0 人）。なお、各項目には、それぞれ無回答・無効回答がある。

【表 2】あなたはふだご自分で健康だと思いますか？（問 1）

主観的健康度の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた）方の割合 7.9%

地域	非常に健康		まあ健康な方		あまり健康ではない		健康ではない		無・無効回答		合計
県北	123	16.3%	568	75.4%	55	7.3%	6	0.8%	1	0.1%	753
県中	143	17.5%	596	73.1%	65	8.0%	6	0.7%	5	0.6%	815
県南	24	12.4%	152	78.4%	17	8.8%	1	0.5%	0	0.0%	194
相双	25	14.3%	135	77.1%	14	8.0%	1	0.6%	0	0.0%	175
いわき	113	23.5%	335	69.8%	30	6.3%	1	0.2%	1	0.2%	480
会津	48	17.1%	213	75.8%	16	5.7%	4	1.4%	0	0.0%	281
南会津	2	9.5%	19	90.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	21
合計	478	17.6%	2018	74.2%	197	7.2%	19	0.7%	7	0.3%	2,719

【表 3】ここ最近 1 ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？（問 2）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	161	21.4%	585	77.7%	7	0.9%	753
県中	163	20.0%	640	78.5%	12	1.5%	815
県南	36	18.6%	155	79.9%	3	1.5%	194
相双	46	26.3%	127	72.6%	2	1.1%	175
いわき	80	16.7%	394	82.1%	6	1.3%	480
会津	62	22.1%	218	77.6%	1	0.4%	281
南会津	2	9.5%	19	90.5%	0	0.0%	21
合計	550	20.2%	2,138	78.6%	31	1.1%	2,719

【表4】ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？(問3)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	92	12.2%	654	86.9%	7	0.9%	753
県中	108	13.3%	695	85.3%	12	1.5%	815
県南	20	10.3%	171	88.1%	3	1.5%	194
相双	22	12.6%	151	86.3%	2	1.1%	175
いわき	41	8.5%	433	90.2%	6	1.3%	480
会津	42	14.9%	238	84.7%	1	0.4%	281
南会津	2	9.5%	19	90.5%	0	0.0%	21
合計	327	12.0%	2,361	86.8%	31	1.1%	2,719

【表5】うつ傾向 (問2、問3の両設間で「はい」またはいずれかに「はい」と答えた方)

地域	両方「はい」		いずれかが「はい」		両方「いいえ」		無・無効回答		合計
県北	76	10.1%	101	13.4%	569	75.6%	7	0.9%	753
県中	86	10.6%	99	12.1%	618	75.8%	12	1.5%	815
県南	15	7.7%	26	13.4%	150	77.3%	3	1.5%	194
相双	18	10.3%	32	18.3%	123	70.3%	2	1.1%	175
いわき	32	6.7%	57	11.9%	385	80.2%	6	1.3%	480
会津	36	12.8%	32	11.4%	212	75.4%	1	0.4%	281
南会津	2	9.5%	0	0.0%	19	90.5%	0	0.0%	21
合計	265	9.7%	347	12.8%	2,076	76.4%	31	1.1%	2,719

※うつ傾向 22.5% [612人(両方「はい」+いずれかが「はい」) / 合計2,719人]

【表6】育児に自信がもてないことがありますか？(問4)

地域	はい		いいえ		何ともいえない		無・無効回答		合計
県北	153	20.3%	297	39.4%	298	39.6%	5	0.7%	753
県中	130	16.0%	308	37.8%	375	46.0%	2	0.2%	815
県南	38	19.6%	86	44.3%	70	36.1%	0	0.0%	194
相双	35	20.0%	70	40.0%	70	40.0%	0	0.0%	175
いわき	70	14.6%	236	49.2%	173	36.0%	1	0.2%	480
会津	54	19.2%	115	40.9%	111	39.5%	1	0.4%	281
南会津	0	0.0%	13	61.9%	8	38.1%	0	0.0%	21
合計	480	17.7%	1,125	41.4%	1,105	40.6%	9	0.3%	2,719

【表7】放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。(問5)

地域	子どもの健康		偏見		食品		遺伝的な影響		水		子どもの外遊び		その他		有効回答
県北	434	67.1%	297	45.9%	208	32.1%	204	31.5%	146	22.6%	156	24.1%	8	1.2%	647
県中	453	64.4%	340	48.4%	234	33.3%	239	34.0%	218	31.0%	199	28.3%	8	1.1%	703
県南	117	69.6%	88	52.4%	69	41.1%	52	31.0%	65	38.7%	45	26.8%	0	0.0%	168
相双	85	57.0%	72	48.3%	64	43.0%	55	36.9%	59	39.6%	27	18.1%	0	0.0%	149
いわき	226	57.1%	168	42.4%	145	36.6%	111	28.0%	151	38.1%	98	24.7%	4	1.0%	396
会津	142	59.4%	87	36.4%	105	43.9%	54	22.6%	78	32.6%	61	25.5%	1	0.4%	239
南会津	12	63.2%	6	31.6%	9	47.4%	7	36.8%	3	15.8%	4	21.1%	0	0.0%	19
合計	1,469	63.3%	1,058	45.6%	834	35.9%	722	31.1%	720	31.0%	590	25.4%	21	0.9%	2,321

※分母は有効回答(□に✓を記入した方)。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方 85.4% [2,321人 / 合計2,719人]

以下の問6、問7は、平成25年8月1日～平成27年4月23日に生まれたお子様についてお尋ねいたします。

【表8-1】 お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？(問6)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	207	27.5%	538	71.4%	8	1.1%	753
県中	208	25.5%	593	72.8%	14	1.7%	815
県南	55	28.4%	137	70.6%	2	1.0%	194
相双	48	27.4%	126	72.0%	1	0.6%	175
いわき	88	18.3%	388	80.8%	4	0.8%	480
会津	72	25.6%	206	73.3%	3	1.1%	281
南会津	11	52.4%	10	47.6%	0	0.0%	21
合計	689	25.3%	1,998	73.5%	32	1.2%	2,719

【表8-2】 問6の設問(お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか?)に「はい」と答えた方の病名の内訳(複数回答あり)

肺炎	160	てんかん	3	ウイルス性肺炎	1	神経芽腫	1
R S ウィルス感染症	85	ロタウイルス胃腸炎	3	ウエスト症候群	1	水頭症	1
気管支炎	58	黄疸	3	クループ	1	赤芽球癆	1
熱性けいれん	48	急性鼻咽頭炎	3	クレブシエラ肺炎	1	先天性くも膜のう胞	1
川崎病	44	細気管支炎	3	けいれん重積	1	先天性十二指腸狭窄	1
喘息	34	食物アレルギー	3	ヒトメタニューモウイルス感染症	1	先天性上気道狭窄症	1
胃腸炎	31	心臓病	3	ヒトメタニューモウイルス気管支炎	1	多発性紅斑	1
鼠径ヘルニア	26	アレルギー性紫斑病	2	ヒトメタニューモウイルス気管支肺炎	1	太田母斑	1
気管支喘息	14	ウイルス性胃腸炎	2	ヒトメタニューモウイルス肺炎	1	胎便吸引症候群	1
インフルエンザ	13	ノロウイルス胃腸炎	2	ヘルパンギーナ	1	大腸ポリープ	1
尿路感染症	13	移動性精巣	2	ヘルペス感染症	1	中毒疹	1
アデノウイルス感染症	10	気管支肺炎	2	ヘルペス性歯肉口内炎	1	腸閉塞	1
R S ウィルス肺炎	9	急性喉頭炎	2	リンパ節炎	1	低酸素脳症	1
中耳炎	9	急性上気道炎	2	下顎骨骨折	1	頭蓋骨縫合早期癒合症	1
マイコプラズマ肺炎	8	口唇裂	2	化膿性リンパ節炎	1	特発性血小板減少性紫斑病	1
クループ症候群	7	好中球減少症	2	化膿性膝関節炎	1	難聴	1
腸重積	7	脂肪芽腫	2	回腸末端炎	1	尿管肥大	1
かぜ症候群	6	心房中隔欠損症	2	眼瞼下垂	1	尿管管遺残	1
ノロウイルス感染症	6	新生児黄疸	2	気胸	1	熱傷	1
脱水症	6	水腎症	2	急性筋炎	1	副耳	1
突発性発疹	6	多形滲出性紅斑	2	極低出生体重児	1	蜂窩織炎	1
溶連菌感染症	6	超低出生体重児	2	結膜デルモイド	1	慢性肺疾患	1
けいれん	5	停留睾丸	2	血管腫	1	卵アレルギー	1
ネフローゼ症候群	5	尿道下裂	2	口唇口蓋裂	1	卵巣滑脱ヘルニア	1
ロタウイルス感染症	5	肥厚性幽門狭窄症	2	喉頭炎	1	漏斗胸	1
咽頭炎	5	母斑	2	喉頭軟化症	1	喘息性気管支炎	1
急性気管支肺炎	5	無呼吸症候群	2	合趾症	1	喘息発作	1
手足口病	5	扁桃炎	2	骨折	1	扁桃咽頭炎	1
腎盂腎炎	5	臍ヘルニア	2	紫斑病	1	扁桃腺肥大	1
低血糖症	5	I型糖尿病	1	耳下リンパ節炎	1	肛門周囲膿瘍	1
停留精巣	5	E B ウィルス	1	自家中毒	1	腋窩部蜂窩織炎	1
陰嚢水腫	4	R S ウィルス気管支肺炎	1	若年性ポリープ	1	膀胱尿管逆流症	1
心室中隔欠損症	4	アデノウイルス胃腸炎	1	小児てんかん	1	頸部膿瘍	1
低出生体重児	4	アフタ性口内炎	1	小腸異常症	1	Peters 奇形(先天性角膜混濁)	1
扁桃肥大	4	アレルギー	1	小腸閉鎖	1	ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群	1
R S ウィルス気管支炎	3	インフルエンザ菌肺炎	1	心疾患	1		
Aナフィキシーショック	3	ウイルス性気管支炎	1	新生児仮死	1		

【表 9】 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。(問 7)

地域	こころと身体の発達		生活習慣		病気		その他		有効回答
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	281	56.8%	247	49.9%	190	38.4%	24	4.8%	495
県中	307	56.9%	275	50.9%	217	40.2%	16	3.0%	540
県南	79	63.2%	54	43.2%	54	43.2%	5	4.0%	125
相双	61	62.9%	42	43.3%	29	29.9%	7	7.2%	97
いわき	164	57.5%	126	44.2%	115	40.4%	10	3.5%	285
会津	82	48.0%	82	48.0%	57	33.3%	7	4.1%	171
南会津	7	58.3%	4	33.3%	5	41.7%	0	0.0%	12
合計	981	56.9%	830	48.1%	667	38.7%	69	4.0%	1,725

※分母は有効回答（□に✓を記入した方）。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方 63.4% [1,725人 / 合計2,719人]

(3) 自由記載

【表 10-1】 自由記載ありの割合

地域	あり		なし		合計
	件数	割合	件数	割合	
県北	51	6.8%	702	93.2%	753
県中	60	7.4%	755	92.6%	815
県南	22	11.3%	172	88.7%	194
相双	12	6.9%	163	93.1%	175
いわき	29	6.0%	451	94.0%	480
会津	24	8.5%	257	91.5%	281
南会津	0	0.0%	21	100.0%	21
合計	198	7.3%	2,521	92.7%	2,719

【表 10-2】 自由記載内容の内訳

記載内容	件数	割合
この調査への賛同	42	21.2%
この調査への意見・苦情	26	13.1%
育児相談	17	8.6%
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	14	7.1%
育児支援サービスの充実の要望について	14	7.1%
情報発信や調査結果の公表への要望について	11	5.6%
医療サービスの不足への不安や不満	9	4.5%
本人の精神的不調への訴え	9	4.5%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	9	4.5%
除染・遊び場の確保への要望	7	3.5%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	6	3.0%
本人の身体的不調の訴え	6	3.0%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	4	2.0%
水への放射線の影響についての心配	3	1.5%
甲状腺検査への要望について	3	1.5%
経済的な不安・負担に対するもの	2	1.0%
経済的支援の要望	2	1.0%
県民健康調査への要望	2	1.0%
人間関係	2	1.0%
その他の検査調査関係	1	0.5%
避難の支援	1	0.5%
その他	48	24.2%

※複数回答あり。記載内容の割合の分母は、自由記載ありの人数 198人

(4) 支援状況

平成 26 年フォローアップ調査 要支援者数 380 人（回答 2,719 人）（要支援率 14.0%）

支援に対しての集計は、平成 31 年 1 月 11 日～令和元年 8 月 31 日の回答者（2,719 人）を対象に行った。

【表 11】 要支援者数

地域	回答者数	要支援者数	
県北	753	105	13.9%
県中	815	121	14.8%
県南	194	24	12.4%
相双	175	26	14.9%
いわき	480	50	10.4%
会津	281	52	18.5%
南会津	21	2	9.5%
合計	2,719	380	14.0%

※回答者数の割合の分母は送付数。要支援者数の割合の分母は回答者数。

【表 12】 地域別要支援者の内訳

地域	うつ項目による支援		自由記載内容による支援		合計
県北	76	72.4%	29	27.6%	105
県中	86	71.1%	35	28.9%	121
県南	15	62.5%	9	37.5%	24
相双	18	69.2%	8	30.8%	26
いわき	32	64.0%	18	36.0%	50
会津	36	69.2%	16	30.8%	52
南会津	2	100.0%	0	0.0%	2
合計	265	69.7%	115	30.3%	380

※割合（%）は、端数処理を行っているため、各項目の%の合計は 100%とにならないこともある。

【表 13】 地域別「主な相談内容」の内訳

地域	母親の心身の状態 に関する事		子育て関連 (生活) の事		放射線の影響や 心配に関する事		子どもの心身の健康 に関する事		家庭生活 に関する事		避難生活 に関する事		その他		要支援者数
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	32	30.5%	16	15.2%	5	4.8%	7	6.7%	4	3.8%	0	0.0%	62	59.0%	105
県中	23	19.0%	14	11.6%	16	13.2%	6	5.0%	9	7.4%	1	0.8%	73	60.3%	121
県南	4	16.7%	2	8.3%	4	16.7%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	17	70.8%	24
相双	7	26.9%	4	15.4%	0	0.0%	3	11.5%	4	15.4%	0	0.0%	15	57.7%	26
いわき	8	16.0%	4	8.0%	5	10.0%	4	8.0%	1	2.0%	0	0.0%	33	66.0%	50
会津	8	15.4%	5	9.6%	6	11.5%	3	5.8%	4	7.7%	0	0.0%	33	63.5%	52
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	2
合計	82	21.6%	45	11.8%	36	9.5%	24	6.3%	22	5.8%	1	0.3%	235	61.8%	380

※分母は要支援者数。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

【表 14】 支援終了の理由の内訳

	傾聴 ¹⁾		情報提供 ²⁾		受診先等あり ³⁾		Q&A 対応 ⁴⁾		受診勧奨 ⁵⁾		ころへ ⁶⁾		市町村へ ⁷⁾	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
県北	73	69.5%	33	31.4%	24	22.9%	6	5.7%	3	2.9%	2	1.9%	0	0.0%
県中	71	58.7%	26	21.5%	18	14.9%	6	5.0%	4	3.3%	1	0.8%	0	0.0%
県南	13	54.2%	6	25.0%	4	16.7%	5	20.8%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%
相双	14	53.8%	4	15.4%	3	11.5%	0	0.0%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%
いわき	26	52.0%	9	18.0%	4	8.0%	7	14.0%	3	6.0%	0	0.0%	0	0.0%
会津	30	57.7%	12	23.1%	2	3.8%	2	3.8%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
南会津	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	229	60.3%	90	23.7%	55	14.5%	26	6.8%	13	3.4%	3	0.8%	0	0.0%

	放射線へ ⁸⁾		専門医紹介 ⁹⁾		不在		連絡先不明		拒否		その他		要支援者数
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	0	0.0%	0	0.0%	27	25.7%	2	1.9%	1	1.0%	1	1.0%	105
県中	0	0.0%	0	0.0%	42	34.7%	3	2.5%	0	0.0%	3	2.5%	121
県南	0	0.0%	0	0.0%	9	37.5%	2	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	24
相双	0	0.0%	0	0.0%	8	30.8%	4	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	26
いわき	0	0.0%	0	0.0%	21	42.0%	3	6.0%	0	0.0%	0	0.0%	50
会津	0	0.0%	0	0.0%	17	32.7%	4	7.7%	0	0.0%	1	1.9%	52
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2
合計	0	0.0%	0	0.0%	124	32.6%	18	4.7%	1	0.3%	5	1.3%	380

※分母は要支援者数。内訳は延べ数。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

1) 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。

2) 対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。

3) 対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了。

4) 対象者の疑問・質問に回答し終了。

5) 対象者に医師の診察を受けることを勧めて終了。

6) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報をころの健康支援チーム（医大内）へ繋ぎ終了。

7) 対象者の了承を得た上で、市町村へ繋ぎ終了。

8) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報を放射線相談窓口（医大内）へ繋ぎ終了。

9) 専門医（医大内）へ繋ぎ終了。